

地域住宅生産者グループ

羽ばたこう「いわきの家」を創る会

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
羽ばたこう「いわきの家」	いわき

グループの特徴とメッセージ

『羽ばたこう「いわきの家」を創る会』は、いわき市内において建築資材の流通業を営むカネハナ住材㈱を代表とし、いわき市内で建設業を営む工務店 18 社と南相馬市 2 社、双葉郡 1 社を加えた 21 社の工務店、設計事務所 4 社、林業・製材・建材流通・プレカット業者 7 社、宅建業者 3 社、金融機関・住宅履歴情報登録機関 3 社により結成した 38 社の任意団体です。

いわき市内において住宅再建を希望される皆様の相談窓口としてカネハナ住材㈱内に「住まいの相談センター」を開設し、耐震診断・地盤診断・メンテナンス診断・住宅ローン・土地情報など住宅再建に必用な幅広いご相談に対応し、高品質・低価格の住宅を供給して地域の住宅関連産業の復興に貢献します。

グループの基本情報

グループ名称	羽ばたこう「いわきの家」を創る会
所在地	福島県いわき市小名浜岡小名字作前 7-1
結成年月	2012 年 3 月
グループ形態	任意団体
主たる業態	建材流通
グループ構成 ※各事業者名は別紙	合計 41 社 原木供給 : 2 社 製材 : 3 社 建材流通 : 2 社 プレカット : 3 社 設計 : 4 社 施工 : 21 社 その他 : 6 社
代表者名	阿部美則(カネハナ住材株式会社代表取締役社長)
主な受賞歴・活動内容等	

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,180 万円
価格の基準面積	82.59 m ²
価格に含まない項目	屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手続費

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績（年間）

建設戸数*（木造戸建）	79 戸
うち地域材活用の住宅	60 戸
うち長期優良住宅	5 戸
グループとしての施工実績	なし
グループとしての地域型住宅の受注可能戸数	100 戸
自由記入欄（上記以外の実績等）	年間 350 件を超えるリフォームの実績があります。小さなリフォームにも対応します。

※参照する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	阿部 美則	メール	abe4511@mx1.nice.co.jp
電話番号	0246-54-4485	F A X	0246-54-4318
ホームページ	http://kanehana.jp/		
自由記入欄	「住まいの相談センター」では復興住宅のご相談は勿論ですが、修繕やメンテナンスのご相談や、大工さんのご紹介もしています。お気軽にご相談下さい。		

地域型復興住宅

羽ばたこう 「いわきの家」

地域型復興住宅のイメージと特徴

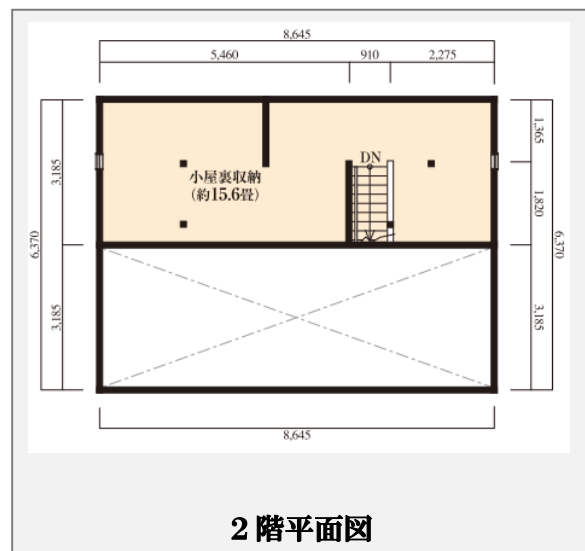
■住まい心地の良い長持ちする家

冬は暖かく夏は涼しい住まい心地が良く、長く住み続けられる家とします（Ⅱ地域次世代省エネ基準、劣化対策・維持管理等級3）。そして、長期優良住宅の建物性能を超える、地震に強い建物としています(耐震等級3)。

■自然と街にフィットするデザイン

「いわき市」の豊かな自然景観にも都会的な市街地にも溶け込めるよう、上質な素材とカラーリングで飽きの来ないシンプルなデザインを基本としています。

温暖で日照時間が長いといわれる「いわき市」の気候を考慮して、屋根は軒の深い切妻屋根にすることで夏の日差しを遮り、大容量の太陽光発電が設置出来るように配慮しています。



代表的事例の概要

構造	木造軸組工法	床面積	1階：55.06㎡ 2階：27.53㎡
設計	大平建築一級建築士設計事務所	施工	—
施工費	1,180万円（設計費用は除く）	備考	延べ床 82.59㎡（24.98坪）

設計方法や地域材活用に関する特徴

■快適・省エネでロープライスを追求

夏と冬を快適に過ごすため、通風と採光に配慮。軒を深く東西を棟の切妻とし太陽光発電パネルを標準搭載しています。凹凸をなくした正方形や長方形（2階建ては総2階）とシンプルで飽きのこないデザインとしています。

■安定した品質の構造材

柱には県産材を、梁・桁には合法木材の事業者認定を受けた県内工場において加工した無垢KD材や集成材を採用しています。構造材はすべて強度等級と含水率チェックを行い放射線に関しても適宜チェックし安全性を高めています。

主に活用している地域材について

地域材の名称	田村杉
樹種	杉
産地	福島県田村地域
認証制度等	合法木材
主に取扱う材種	無垢KD材、集成材
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	羽ばたこう「いわきの家」では田村杉を柱に活用。構造梁は強度等級により県内集成材工場の合法木材を活用します。

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■長期優良住宅の基本性能を超える住まいのトップランナー

地震に強い家として、耐震等級3を構造計算により確認します。冬暖かく夏に涼しい住宅とするために、II地域対応の次世代省エネルギー基準とすることで快適性を提供します。劣化対策と維持管理対策は共に最高等級である等級3を確保します。

■検査体制による安心・安全な施工品質

1社だけの検査でなく、基礎、上棟の瑕疵保証検査だけでなく、基礎、上棟、竣工の3回、事務局と工務店2社による相互検査を実施し、品質の安定を図ります。

■創エネ・省エネの経済性

省エネルギー性の高い住宅とし、太陽光発電（2KWタイプ）を標準搭載し、創エネすることで、光熱費の負担を軽減できます。コンパクトで断熱性が高く広い空間も作ることができます。

■ライフスタイルの変化に対応した進化型住宅

2階建て住宅の場合は外周と階段室付近に耐力壁を集中させたスケルトンなベースプランとすることで、他のフリーゾーンでは間仕切りが自由であり、お施主様のライフスタイルの変化にも柔軟に対応したリフォームが可能です。

■ライフスタイルの変化に対応した進化型住宅

子育て世帯

第二子の誕生や、入学・入学などで付き合ひも増えます。そろそろ勉強部屋も必要になります。

キッチン
休日にはママさんランチを囲って勉強サポートが
できる大空間。

多目的ルーム
趣味の部屋にした時、お子さまの勉強部屋とした時
自由に使えます。

子育て卒業（老後）世帯

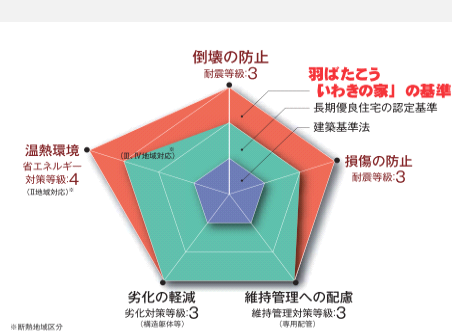
お子さまたちが進学や結婚で
独立した後は、夫婦二人のセカンドライフ。
充実した毎日にするために。

趣味ルーム
2階の2部屋を
お好みの用途に
変えられるので
暮らしが楽しく
なります。

書斎コーナー
友人との読書会などに、
読書のひとときを
楽しむことができます。

子ども部屋
趣味から学習まで、
さまざまな用途で
活用することができます。

■長期優良住宅を超える性能



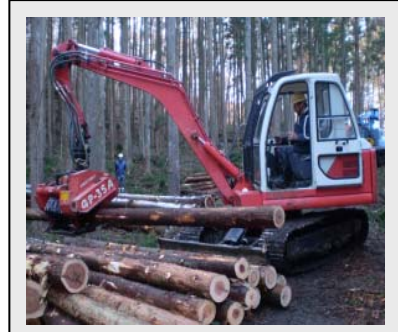
地域住宅生産者グループ

羽ばたこう「いわきの家」を創る会

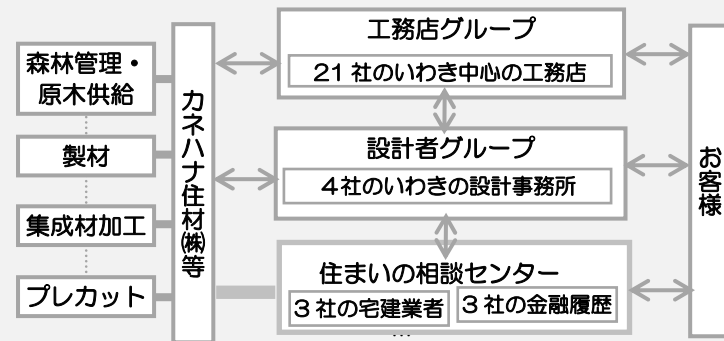
地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

■いわき市中心の住宅生産者グループ

いわきの気候を知り尽くした地元の工務店が地元の職人さんの手を使い住宅を建築します。地元密着のメリットを活かしアフターにも敏速に対応する事が可能です。また、県産材である杉の供給では5000mを超える供給実績がある田村森林組合を中心に、安定して地域材を供給が出来る体制を整えています。



羽ばたこう「いわきの家」を創る会の連携体制



施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■相談体制

被災者が住宅再建を進める上で様々なお悩みに対応するため、代表であるカネハナ住材(株)に「住まいの相談センター」を開設。建築士、宅建取引主任者、ローンアドバイザー、耐震診断士、メンテナンス診断士の有資格者が常駐し、各種診断や修繕・メンテナンスのご相談にも対応しています。団体の相談窓口として被災者の方へのご相談に幅広く対応し、窓口ひとつでワンストップサービスが可能な団体を目指しています。

■維持管理の取組

住宅履歴情報登録機関を活用し、新築時の図面情報、データはすべて保管します。定期点検の案内はお施主様にお知らせが自動配信され点検忘れがありません。点検の記録や修繕の履歴を残し、将来の増改築に備えます。万一、施工工務店が対応できない場合、事務局が窓口となりグループ内の工務店を紹介し対応します。

住まいの相談センター

- 災害復興住宅ローン
- 耐震・地盤診断
- 修繕・メンテナンス
- 不動産情報



価値ある住宅 マイホームアルバム
住宅履歴情報 写真集

PropertyON
プロパティオン

いえがるて
住宅履歴情報

住宅設備情報 定期点検の
保管とメンテナンス お知らせ